

2013年4月1日から2022年3月31日に、当院で前立腺癌骨転移に対して 総線量 25Gy または 20Gy で 1 回線量 5Gy の放射線治療を受けた方へ

研究実施のお知らせ

研究の題名：前立腺癌の骨転移に対する 1 回線量 5Gy での緩和的放射線治療の後ろ向き観察研究

研究期間：医学域長の許可日～2023年3月31日

研究責任者：山梨大学医学部放射線医学講座 教授 大西 洋

山梨大学医学部では、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和4年4月1日施行）に基づき、加工された既存情報の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究の目的と意義について】

1 回線量 5Gy 治療効果の安全性と効果を検討します。線量増加による治療効果改善の有無、有害事象発生割合、重症度増悪の有無を明らかにして前立腺骨転移における適正線量の決定に貢献します。

【研究の方法について】

照射患者データベースから該当患者を調べます。

照射記録、カルテからデータを取り出して、統計処理を行います。

【利用する情報について】

2013年4月1日から2022年3月31日までで、前立腺癌骨転移に対して 1 回線量 5Gy で総線量 25Gy または 20Gy で照射した患者

〈利用する情報・項目〉

情報：診療録情報、検査データ

なお、この研究に必要な臨床情報は、すべて診療録及び余剰検体より取り出しますので、改めて患者さんに行っていただくことはありません。

【情報を利用する者の範囲について】

この研究において取得する情報の利用者は、本学医学部放射線医学講座の研究者のみです。

【情報の管理に関する責任者について】

国立大学法人山梨大学

【個人情報の取扱いについて】

収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【お問い合わせ等について】

この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先まで、メール又はFAXにてご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

また、患者さんや代理人の方のご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は、以下までメール又はFAXにてご連絡ください。

〈お問い合わせ等の連絡先〉

山梨大学医学部放射線医学講座

医員 鈴木智之

メールアドレス：suzukito@yamanashi.ac.jp

FAX：055-273-6744